

住まい	京都の病院	老舗案内	お取り寄せ	こころのわ	紅しだれ	京都サンガ	Bリーグ
トップ	滋賀ニュース	地域ニュース	政治・社会	スポーツ	経済	株・為替	教育・大学

京都の戦禍「馬町空襲」犠牲者しのぶ 献花式に学生や住民参列

1945年1月16日に起きた「馬町空襲」の犠牲者をしのおぶ献花式が16日、京都市東山区の東山総合支援学校内にある「馬町空襲の地」石碑前であった。住民でつくる「馬町空襲を語り継ぐ会」が主催、地域住民や京都女子大の学生ら80人が参列した。

西村忠雄副会長が「空襲を忘れず、語り継ぐことを大切にしたい」とあいさつ。当時を知る地元男性は「今もまだ当時のことをありありと思い起こせる。若い皆さんも過去の悲惨な事実を知ってほしい」と語った。



最後となった献花式で石碑に花を供える地元住民ら(京都市東山区・東山総合支援学校)

献花の後には、写真付きの空襲被害地図を作成した京都女子大文学部学生の発表もあり、当時の写真を分析して分かったことなどを発表した。

同会は石碑を建立した2014年から献花式を続けてきたが、来年以降は有志が集う形で追悼を続けるといい、会の代表で修道自治連合会の濱田健二会長(70)は「碑文を通して、事実を記憶にとどめ続けてほしい」と話した。

天気予報

1/30	18時	21時
京都		
京都北部		
京都南部		
滋賀北部		
滋賀南部		

天気予報